

PEST CONTROL NEWS

AICHI



公益社団法人
愛知県ペストコントロール協会

2019
夏季号

— 目 次 —

『イベント』50周年・賀詞交歓会 報告	2
『報告』第35回通常決算総会・懇親会 表彰者一覧	6
『イベント』「ムシの日」座談会	12
『イベント』「ムシの日」イベント報告	16
『報告』「豚コレラ防疫活動について」	21
『イベント』第33回愛知県建築物環境衛生管理研究会レポート	25
『イベント』第53回ペストコントロールフォーラム参加報告	26
『イベント』第31回愛知サマーセミナー2019	28
『報告』災害等発生時における防疫活動の協力に関する協定(常滑市)	31
寄稿文	34
『報告』新入会員のご紹介	37
『報告』公益社団法人愛知県ペストコントロール協会 令和元年度行事予定	38
『報告』当協会での相談件数と内容	39
公益財団法人愛知県ペストコントロール協会 会員名簿	40
編集後記	44



公益社団法人愛知県ペストコントロール協会

50th

創立50周年記念大会次第

日時 平成31年1月29日(火) 15:00 ~ 19:00

場所 ホテル名古屋ガーデンパレス 司会 長谷川 恵子

第一部 記念式典

栄の間 15:00 ~

- 会長あいさつ (公社) 愛知県ペストコントロール協会 会長 坂倉 弘康
- 物故者への黙祷 故 大橋 武定 専務理事 (平成24年2月17日永眠)
故 大木 博恭 理事 (平成27年11月17日永眠)
- ご来賓祝辞 愛知県知事 大村 秀章 様
名古屋市長 河村たかし 様
(公社) 日本ペストコントロール協会 会長 山口健次郎 様
- ご来賓紹介
- 祝電披露
- 感謝状授与 協会事業参加会員及び事業功労者
- 受賞者謝辞 (有) 三和化工石山 市岡 浩子 様
- 歴代会長紹介 五代目会長 新原 昭 様
六代目会長 川口 惟敏 様
七代目会長 川瀬 充 様

第二部 記念講演

栄の間 16:10 ~

- 杉山先生紹介 (公社) 愛知県ペストコントロール協会 副会長 櫻井 仁
- 記念講演 『感染症媒介蚊生息調査について』
名古屋女子大学 特任教授 杉山 章 様
- 閉会あいさつ (公社) 愛知県ペストコントロール協会 副会長 白木谷唯春

第三部 祝賀会

葵泉の間 17:00 ~

- 開会あいさつ (公社) 愛知県ペストコントロール協会 会長 坂倉 弘康
- ご来賓祝辞 衆議院議員 牧 義夫 様
参議院議員 伊藤 孝恵 様
(公社) 日本ペストコントロール協会 会長 山口健次郎 様
(一社) 愛知ビルメンテナンス協会 副会長 服部 弘司 様
- 乾杯 (公社) 東京都ペストコントロール協会 会長 清水 一郎 様
- 祝宴
- 閉会あいさつ (公社) 愛知県ペストコントロール協会 総ブロック長 森 延博



50周年・賀詞交換会 報告

平成31年1月29日(火)ホテル名古屋ガーデンパレスにおいて(公社)愛知県ペストコントロール協会創立50周年記念大会が盛大に開催されました。これまでご指導くださいました行政各位、協会関係の諸先輩方、現在当協会を支えていただいております会員、並びに関連産業界の皆様に心より感謝申し上げます。(公社)愛知県ペストコントロール協会はこの50年で大きな成長を遂げました。現在、当協会では愛知県主要市町村と協定を締結し、豪雨・地震等の災害や感染症の発生時における支援体制の構築に取り組んでおります。前年度には当協会内に「防疫隊48」を発足させ48班体制で災害後の防疫活動に備えております。これもひとえに行政、諸先輩方、協会会員の皆様がご尽力した賜物だと思っております。当協会では次なる50年へ向けて「協会ビジョン」を策定いたしました。これまでの50年の蓄積を感謝を持って引き継ぎ、次世代へ向け発信する有意義な記念大会の開催となりました。

■ 記念式典 会長あいさつ

創立50周年記念大会がホテル名古屋ガーデンパレスにおいて盛大に開催されました。記念式典のあいさつを(公社)愛知県ペストコントロール協会 会長 坂倉弘康よりさせていただきました。



■ 物故者への黙祷

参加者全員で故 大橋武定元専務理事、大木博恭元理事の故人を偲び物故者へ黙祷を捧げました。

■ ご来賓祝辞



■ 愛知県健康福祉部保健医療局生活衛生課 課長 増野 裕英様
■ 公益社団法人日本ペストコントロール協会 会長 山口 健次郎様



■ 名古屋市健康福祉局健康部環境薬務課 課長 木下 和俊様



50周年・賀詞交換会 報告

▶ 歴代会長紹介

歴代会長を代表して、七代目会長 川瀬 充様よりご挨拶いただきました。



▶ 記念講演

名古屋女子大学 特任教授 杉山 章様より「感染症媒介蚊生息調査について」愛知県の感染症媒介蚊発生状況調査報告の記念講演が行われました。



▶ 祝賀会 ご来賓祝辞

ご来賓の皆様よりご祝辞をいただきました。



衆議院議員 牧 義夫様



愛知県知事 大村 秀章様



(公社)日本ベストコントロール協会
会長 山口 健次郎様



(一社)愛知ビルメンテナンス協会
副会長 服部 弘司様



(公社)東京都ベストコントロール協会
会長 清水 一郎様より
乾杯のご発声をいただきました。



素敵な演奏も行われました。

報告

第35回 通常決算総会

森山環境科学研究所 蛤千尋

第35回 通常決算総会

令和元年5/16 ホテル名古屋ガーデンパレスにて執り行いましたので報告いたします。

①会長挨拶



②議事(議長:(株)テイソートヨカ 川合様)

第一号議案:平成30年度事業報告(案)承認の件

第二号議案:平成30年度収支決算報告(案)承認の件

第三号議案:定款変更

第四号議案:その他



③表彰

(1)永年勤続優良従業員愛知県知事表彰

(2)優秀従業員県協会長表彰

(3)川口賞表彰

(4)受賞者代表謝辞

謝辞代表はセントラルトリニティ(株) 長谷川大祐様





第35回 通常決算総会

④来賓謝辞



懇親会



新規加入企業挨拶 企業名:PCS 様





報告 第35回 通常決算総会

ご来賓名簿

●愛知県保健医療局生活衛生部 生活衛生課 主幹 伊藤泰高 様

●名古屋市健康福祉局健康部 環境薬務課 課長 木下和俊 様
係長 林圭子 様

●名古屋市生活衛生センター 所長 伊藤靖之 様

●豊橋市健康部保健所 生活衛生課 課長 名倉健一 様

●岡崎市保健所 生活衛生課 主任主査 中山貴喜 様

●豊田市保健部 感染症予防課 課長 長島由利子 様

平成30年度 永年勤続優良従業員愛知県知事表彰者 名簿

●セントラルトリニティ(株) 長谷川大祐 様

●赤門ウイレックス(株) 鈴木長康 様

平成30年度 優秀従業員県協会長表彰者名簿

●(株)アイシンテクノス

小林翼 様

●クラーク(株)

前田賢二 様

●セントラルトリニティ(株)

西垣岳彦 様

●(株)テイソートヨカ

鬼頭孝明 様

●(有)トップ・クリエイト

丹井良 様



ムシの日座談会

企画・制作 中部経済新聞社営業局

6月4日は「ムシの日」 ペストコントロール座談会

蚊の生息定点調査を実施／自治体・研究機関が注目／愛知県内に活動班編成 「防疫隊48」発足

昨年設立50周年を迎えた(公社)愛知県ペストコントロール協会。日頃より人の生活に害や不快感をもたらすダニや蚊などの生物の防除、駆除を行っている。昨年度から「防疫隊48」を結成し各自治体の防疫活動に迅速に対応する体制も整えた。毎年6月4日は「ムシの日」にあたり、今回は行政と協会の代表者にお集まりいただき、業界の現状や課題について語ってもらった

(座談会出席者)

公益社団法人愛知県ペストコントロール協会会長 坂倉 弘康氏

公益社団法人愛知県ペストコントロール協会理事 市岡 浩子氏

愛知県保健医療局生活衛生部生活衛生課 課長補佐(環境衛生グループ) 三浦 洋子氏

名古屋市健康福祉局・名古屋市保健所健康部環境業務課 環境衛生係 係長 林 圭子氏



一まず、協会の紹介をお願いします。

坂倉

当協会は、1968年の設立以来50年、県民・市民の皆様の生活環境衛生の維持、向上に取り組んでいます。防除対象もかつてのネズミ、ゴキブリ、シロアリ、スズメバチ等に加え外来有害生物のウエートが

大きくなっています。変化する生活環境衛生のニーズに対応するため、技術力の向上と啓蒙活動に努めています。

近年、蚊媒介感染症が急増しています。私どもは2008年に行った蚊の生息調査のその後を追跡し比較検討する必要があると考え、10年目の昨年、定点調査を実施しました。1月の設立50周年記念式典で行った報告は、県内外の自治体や研究機関から注目を集めています。

—「ムシの日」の取り組みについて教えてください。

市岡

毎年6月4日から7月4日を「ムシナシ月間」、6月4日を「ムシの日」と定め啓発活動を行っています。6月1日には星ヶ丘三越1階ピロティでムシの日のイベントを開催しました。有害生物に関する学術研究と技術開発の推進について協力することを目的として連携協定を締結している中部大学応用生物学部の学生の皆さんにもお手伝いいただき、大変盛況でした。

—行政への相談件数と概要は。

三浦

県内12カ所の保健所に寄せられた平成30年度の衛生害虫等に関する相談は86件(平成29年度226件)で、うちダニに関する相談は18件、その他の衛生害虫等に関する相談は68件でした。相談中、実際に昆虫の同定を行ったものは12件で、ダニに関する相談のうち健康被害があったものは、かまれたもの4件、アレルギー症状1件となっています。



市岡 氏



三浦 氏



ムシの日座談会

林

平成30年度の相談件数は2999件で、29年度の4175件から大幅に減少しました。相談件数で最も多いハチは1488件(29年度2156件)で、内訳はスズメバチが32%、アシナガバチが42%となっています。2番目に多いのがセアカゴケグモで471件(同370件)。セアカゴケグモは名古屋市内全区で生息が確認されており、定着したものと認識しています。ヒアリの関係で29年度に相談件数が急増したアリに関する相談は、495件から137件に減少しました。

—協会に寄せられる相談件数と概要は。

市岡

平成30年度の相談件数は1356件(29年度1347件)。このうち実際に現場で作業を行ったものが688件で、有害動物(アライグマ、ハクビシン、ヌートリアなど)の駆除依頼が急増しました。行政からの有害動物駆除依頼は78件(同51件)でした。

—今後の活動内容を教えてください。

市岡

当協会は2010年から2019年の間に、愛知県内16市町村と「災害等発生時における防疫活動の協力に関する協定」を締結しました。各自治体の防疫活動の要望に迅速に対応するため、昨年度「防疫隊48」を発足、愛知県内に48の防疫活動班を編成することが可能になりました。



林 氏



板倉 氏

新たに発足した総ブロック委員会が運営の中心となり、今年度は技術委員会と協力して水害時の感染症対策のための衛生消毒マニュアルを作成する予定です。協定を締結している市町村役場、近隣の保健所、「防疫隊48」が共に学ぶ講習会も企画しています。

一行政の今後の取り組みと協会に望むことは。

三浦

県では、IPM(総合的有害生物管理)の普及・定着に取り組んでいます。県有施設に関しては、平成20年3月に策定したガイドラインに沿って農薬や殺虫剤などの薬剤の適正使用を進め、実施状況の確認や施設担当者向けの研修会を開催しています。IPMによる管理基準の設定方法や適切な実施計画の作成方法などに重点を置いた防除技術の向上と、技術者の育成に引き続きご尽力いただくことを期待しています。最近は家畜防疫の関係でもご協力いただいております。感染症対策をはじめ災害時の防疫活動や技術的支援も引き続きよろしくお願ひいたします。

林

名古屋市では、4～5月はスズメバチ危害防止運動期間、5～6月はゴキブリ防除運動期間、6～7月は蚊の防除運動期間、11～12月はネズミ防除運動期間というように、適切な期間を定め講習会などの啓発活動を行っています。また、毎年地点を定め、蚊のウイルスの保有状況調査を行っています。未知の感染症への対応や、南海トラフ巨大地震をはじめとした自然災害時の防疫活動の際には、ご協力をお願ひいたします。

一「子供たちがなりたい職業」となるために協会が力を入れていることは。

坂倉

ペストコントロールは、高い技術と専門的な知識を駆使して人を守り感謝される、とてもやりがいのある仕事であるということを、子供たちと親御さんに知っていただきたい。そういう思いで2年前から「愛知サマーセミナー」で講座を開講しています。地域市民と学校が一緒になって開催する市民参加型のこのセミナーは、毎年2千講座、参加者は延べ6万人という大きなイベントで、今年は7月13～15日に開催されます。大学生向けには、中部大学との産学連携協定によって、「ペストコントロールカレッジ」を毎年開催しています。地道な運動を積み重ねることで、「人に感謝される職業に就きたい」と考える子供たちが増えたらうれしいですね。

一ありがとうございました。



ムシの日イベント報告

株式会社コマツ 吉川昌利

●概要

日時:6月1日(土)

場所:星ヶ丘三越前広場



6月の恒例となりました「ムシの日」のイベント。

県民の皆様にとって「ペストコントロール」を身近に感じ理解を深めていただくため

今年も盛大に開催されました。同会場では4回目の開催となり、

年々展示、アトラクションなどが充実したことにより、沢山の地域の皆様が足を運んで下さいました。

おかげさまで大変実りあるイベントになりました。

設営にあたってご尽力いただきました当協会の会員企業様、参加して下さった

中部大学 応用生物学部の皆様、ご協力を頂き誠にありがとうございました。



朝より集合し、協力し合いながら設営を行いました。

オープニングでは、当協会 坂倉会長の開会の挨拶後、イベントがオープンしました。



巨大な本物のスズメバチの巣に皆様興味津々、相談コーナーも盛況になりました。



ムシの日イベント報告



去年より東海地方で被害のあった「豚コレラ車両消毒作業」の様子も映像とパネルで紹介しました。



会場の様子をSNSでPRしてもらえるような工夫も今年から行いました。



楽しく遊べるゲームコーナーは、沢山の家族連れの方々が歓声を上げて楽しんでいかれました。



ハチの防護服のインパクトに訪れた皆様も喜んで風船を貰っていかれました。



今回初参加の中部大学応用生物学部の皆様。元気よくイベントを盛り上げて下さいました。



毎年とても好評だった大道芸を今年も開催し、最後のじゃんけん大会まで楽しそうな笑い声が絶えない催しとなりました。



皆様、お疲れ様でした。

報告

豚コレラ防疫活動について

事務局 渡辺幸雄

平成30年9月に岐阜県内で発生し、車両消毒等の消毒ポイント運営に、県協会会員が協力にあたっていたところ、平成31年2月5日に豊田市の養豚農場で豚コレラ発生の確認がされた。

そこで、県知多農林水産事務所（県内に7ヶ所の農林水産事務所があり、各々が担当地域管内の窓口となり、見積から作業指示に請求まで対応する仕組み）の要請を受け、大府みどり公園駐車場での車両消毒を2月7日午前6時より12時間3名体制で対応することとなり、担当地域の丹井知多ブロック長のもと、（有）トップ・クリエイト、中部環境サービス（株）半田営業所、知多営業所の協力で3月1日までの7割ほどの作業をしていただき、不足分を他ブロック会員からの応援となりました。

また、協会として豚コレラの蔓延を防ぐべく心構えとして、朝礼時に「計らずも殺処分をしなければいけない養豚業者の方々のお気持ちを考えて」作業に取組むよう呼びかけをいたしました。



また、大府みどり公園での作業が始まって7日後の2月13日に、新たに田原市の養豚農場で発生が見られ、県東三河農林水産事務所より3ポイント（2ポイントが24時間3名体制、1ポイントが12時間3名体制）要請があり、車両消毒を担当することとなりました。東三河農林水産事務所は、豊田市での発生に伴う関連農場があったため、2月6日より車両消毒を始めとする防疫活動がなされていましたが、県豊田加茂農林水産事務所同様に車両消毒を造園業者に委託をされていました。平成21年に養鶴農場で発生した鳥インフルエンザに伴う車両消毒を初動より対応致しましたが、鳥インフルエンザの収束を待たずに作業を造園業者にとって代わられた経緯があります。そこで今回の車両消毒作業を受けるに当たっては、県東三河農林水産事務所の担当者に、当時の状況説明をした上で作業を受けることといたしました。



作業に関しては、24時間体制の1ポイントを(株)オオヨドコーポレーションPテックス社が3月16日までの間一手に引受けていただき、感謝で頭が下がる思いでいっぱいです。他の2ポイントも作業の成否を決める初動作業には、セントラルトリニティ(株)、(株)アイシンテクノス、丹井知多ブロック長の尽力なくしては語れません。前回の鳥インフルエンザの経験者で田原地区の現場管理をしていただいた(株)オオヨドコーポレーションPテックス社の杉山氏の行動力と大府みどり公園のシフトから田原に変更をして夜間作業に従事していただいた(有)森山環境科学研究所の服部氏に感服するところです。また、遠くは尾張ブロックの会員をはじめ各ブロックの会員の多くの皆様のご協力に感謝する次第です。そして、坂倉会長自らが東三河ブロックの会員に伺い協力要請をした結果、これまで協会事業にあまり積極的ではなかった会員からの応援をしていただくことができ、当協会の結束力が高まったことを実感致しました。



報告

豚コレラ防疫活動について

田原地区は、養豚業が盛んな場所柄、午前6時から午後6時までに最大で100台の車両消毒を行うほどの忙しさがありました。しかし、運転手の方から服装がそろい作業も統制されているとの声を、何度となくいただけたことは、我々にとってうれしい限りでありました。

事務局としては、何より無事故で決められた期間を終了できたこと、同じ車両消毒作業でも農林水産事務所で違いがあることが判り、今後の対応に生かしていきたいと思います。

最後に、(一社)岐阜県ペストコントロール協会様から、車両消毒に係る資料の提供に感謝と御礼を申し上げます。





第33回 愛知県建築物 環境衛生管理研究会レポート

(有)三共衛研 折久木健吾

様々な業種や分野の方々から建築物による環境衛生管理についての研究発表会に参加させて頂きました。まず初めに豊橋技術科学大学大学院 浅野純一郎教授のお話を聞かさせて頂きました。テーマは「日本の都市縮小問題と拠点形成に必要な賑わいの構成要請について」でした。

浅野教授によると建築物と人はとても密接な関係があり、建築物の形や外観が人に感動を与える事ができて、居心地の良い環境であると思わせることができる物だと発表にて気づき驚かされました。

発表の中で印象的だったのが、海外のオープンテラスのお店や日本のお祭りの屋台など、来場している集客数の統計調査結果の講話でした。海外のオープンテラス形式の開放的な席の建物や、日本のお祭りの屋台などを調査したら同じような集客数で同じような調査結果になったようです。全然違う作りの建物なのに何故同じような結果になったのか。それは、歩行者は歩いているだけで視覚や聴覚、嗅覚でそこで売っている商品が何なのかと興味が出て、他の人がそこで商品を購入したり、食事をする様子が無意識に目に映り、自然とそこで販売されている商品に目が行きやすくなり購入に繋がりやすくなるのです。そして、オープンテラスの席があればここで食事をしようかなと無意識に思わされて腰をおろし食事をとる。この一連の動作が繰り返し起こっていて全く違う作りをしているお店でも同じような集客数になったというお話を聞いてとても勉強になりました。

浅野教授の講話を聞いて建築物はただそこに建てられた「物」ではなく、ここに居たい、ここで食事や友人と会話をしたい、と無意識に思ってしまう「環境」ではないかと私は思いました。

次に害虫防除に関する発表がありました。(有)三共衛研 藤田氏のチャバネゴキブリの防除方法についての講話では調査の段階では204匹捕獲されたチャバネゴキブリが初回の施工でまず五分の一程度まで減らすことができ二回目の施工では一桁台まで減らし現場でも目視で確認出来ない数まで減らしたとお話をありました。

私はなぜたった二回の施工でそんなに減らす事が出来たのかと驚きました。発表を聞いていく内にそれは薬剤散布の前段階として清掃を行う事が重要だと理解しました。

通常、ゴキブリが滞在しそうな所やゴキブリが歩く経路への散布施工が大切であると思いますが、施工場所の衛生環境が良くならなければいくら薬剤散布を行っても残渣などのゴミがあり虫に届かずしっかりと対策ができない、それにゴキブリの餌や隠れ場所になってしまふのをそのまま放置していれば減るはずがないのだと思いました。

セントラルトリニティー(株)の山下邦彦氏からチョウバエ防除の講話では、我々が作業する際にゴミなどが多く作業の妨げになったり害虫の発生原因となっている可能性があるのでそこをお客様にご提案して薬剤的防除を行ったり物理的防除を行い、また現場の作業員の方の環境衛生の意識の向上が害虫駆除・防除に繋がるのだと学びました。害虫防除で重要な事はやはり清掃だと思いました。

この愛知県建築物環境管理発表会に参加して今までの自分が行っていた防除作業の指針となるその他のお話をたくさん聞くことができ自分の今までの考え方をもう一度見直さなければと思いました。

相手は害虫で話すこともできないし、何を考えているのか分かりませんが、それぞれの特性・生態をしっかりと把握し建築物の構造や環境も考えて防除作業を行っていくかなければならないと学ぶことが出来ました。



第53回 ペストコントロールフォーラム 参加報告

ベンハー芙蓉株式会社 石川一博

平成31年2月14・15日徳島市のあわぎんホールにおいて、第53回ペストコントロールフォーラムが開催された。徳島市は、吉野川を始めとして多くの川が流れる水都として知られ、藍染めが有名だそうである。今年の参加者は2日間で延べにして656名とのことで、例年と同じく大変盛況であった。各講演について、内容を以下で簡単に報告したい。

【特別講演I】

「侵略的外来アリとの戦い:生態,被害と防除」と題して、寺山守氏(東京大学農学部)が講演された。寺山氏はアリ研究の第一人者であり、特に分類学の分野では他の追随を許さない功績をお持ちである。今回は、国際自然保護連合(IUCN)による「世界の侵略的外来種ワースト100」に含まれるアリ5種と、Holweyらによる「世界の侵略的外来アリワースト6」で加わった1種について、生態や被害、防除のあり方について詳しく解説された。ワースト6種のうち4種は既に国内で定着が見られ、一昨年のヒアリのように残り2種も虎視眈々と侵入を窺っている。これ以上被害を増やすためにも、早期発見と徹底防除が必要であると結ばれた。

【特別講演II】

「ダニ媒介性感染症を考える」との演題で、馬原文彦氏(馬原医院)が講演された。馬原氏は日本紅斑熱の発見者(命名者)として知られている。近年は同病の国内発症が増加傾向にあることが危惧されており、報道がある度に「(病名に)自分の名前をつけなくて良かった」と思っていると、会場の笑いを誘っておられた。講演では、日本紅斑熱を中心に診断法、治療法などを解説された。SFTS(重症熱性血小板減少症候群)の重症度の高さに触れ、「(このような)致死率の高い疾病が、日本に存在してはならない」と仰っていたのが印象的だった。

【講演】

「地球温暖化・廃プラスチック海洋汚染と感染症対策」と題して、南川秀樹氏(日本環境衛生センター)が講演された。極端な気候変動がもたらす感染症への対策として、温室効果ガス排出の抑制などの「緩和」策とともに、既に顕在化した影響に対処する「適応」策も必要であると述べられた。同センターは「災害廃棄物処理支援ネットワーク」に加わっており、今後も様々な貢献が期待される。

【害虫・獣に対する地域対応】

大須賀裕康氏((公社)日本ペストコントロール協会 四国地区本部)は、昨年香川県で発生した鳥インフルエンザの防疫活動について講演された。香川県協会単独での対応が困難であったため、四国四県のペストコントロール協会が応援要請に応えたとのことである。

久米明徳氏(徳島県安全衛生課)は、「『One Health』への徳島県の取り組み」との演題で、地域行政の中に「One Health」という基本概念を据えて、様々な取り組みを推進しているという現状を報告された。徳島県は、マダニ刺咬被害や感染症の発症も多い地域で、前段の馬原先生などとも連携を進めているようである。

徳島市(市民環境部)からは2名の演者が講演された。阿部規祥氏は、人口流出に起因して増加する、空き地に放置された雑草対策として、条例に基づき除草するよう指導している現状や、地域のネズミ対策として、殺そ剤を配布して地域ぐるみで散布する取り組みについて報告された。横井寛氏からは、衛生害虫獣への対策の一環

として、家庭からのごみ減量を目指して、啓発活動などを行う市の取り組みについて報告があった。

【トピック・調査報告】

皆川恵子氏(日本環境衛生センター)より、「野外における防疫用殺虫剤の新用量によるヒトスジシマカ成虫に対する効果」として講演があった。環境に配慮した低薬量による効力試験で、今回は煙霧機(スイングフォッグ)による油剤の噴霧など、様々な処理法が加わり、より網羅的な報告となった。

村田光氏(埼玉県ペストコントロール協会)は、「屋外での殺虫剤によるヒトスジシマカ成虫防除時の作業効率とそのコスト」との演題で講演された。上記の皆川氏の報告に関連する報告で、様々な処理法(煙霧、手動噴霧、炭酸ガス製剤、ULV機など)を単位時間当たりの作業面積やメリットデメリットなどで比較している。実際に作業にあたるPCOからの視点として興味深かった。

「2020年東京オリンピック・パラリンピックにおける衛生動物のリスクアセスメントと対応について」では、元木貢氏(東京都ペストコントロール協会)より講演があった。東京五輪に向けて、現在国内における衛生動物のリスクとは何か、対応策にはどのようなものがあるのか、などを当業界から国に向けて提言するという内容であった。

長岡慧氏(ネズミ駆除協議会)からは、「殺そ剤に関する近年の動向と課題」として、現在の殺そ剤の安全性に関する理解の薄さと、法規制のハードルが高く、効果が高いのになかなか承認が得られない「(ドラッグラグならぬ)殺そ剤ラグ」の現状が示された。「IPMでは薬剤を一切使用してはならない」という一部の理解は誤りで、より効果的な殺そ剤が必要であることは、ネズミ防除の現状を見れば明らかである。

【シンポジウム】

シンポジウム「蚊学のすすめーもっと知ろう 蚊の世界ー」が行われ、一盛和世氏(長崎大学熱帯医学研)が座長を勤められた。

「“蚊”的生物学」として、高木正洋氏(長崎大学・ノーモアマラリアジャパン)が、蚊の生態が感染症の媒介に際して及ぼす影響について解説された。蚊が一生に複数回吸血することで、感染症のヒト(動物)からヒト(動物)への感染が成立し、またその嗜好性によって媒介しやすい感染症が異なってくる。

「“蚊”的対策」として、松岡裕之氏(長野県飯田保健福祉事務所)が講演された。「マラリア撲滅がライフワーク」というご自身の、ハマダラカによるマラリア媒介のメカニズムを解明した研究や、蚊の防除にまつわる研究を紹介された。

「“蚊”が運ぶ病気の話」では、座長の一盛氏が講演された。一盛氏は、世界保健機関(WHO)専門官として「顧みられない熱帯病(NFD)」の撲滅活動を率い、いくつもの成果を上げられた。病気の撲滅には「戦略」を立てることが重要で、人的物的に限りある資源を戦略的に投入することで、最大の効果を目指すという話であった。

最後に、桂歌助氏による「落語:蚊相撲」が上演された。「ノーモアマラリアジャパン」からの依頼を受けたのがきっかけだそうであるが、蚊の対策には市民への啓発活動が大切であり、落語を呼び水にしようとするその狙いは素晴らしい感じた。師匠には、今後とも衛生害虫対策の助けとなっていただきたいものである。

次回は、2020年2月13・14日の日程で、福島県福島市にて第54回大会が開催される予定である。



愛知サマーセミナー

公益社団法人 愛知県ペストコントロール協会

会長 坂倉 弘康

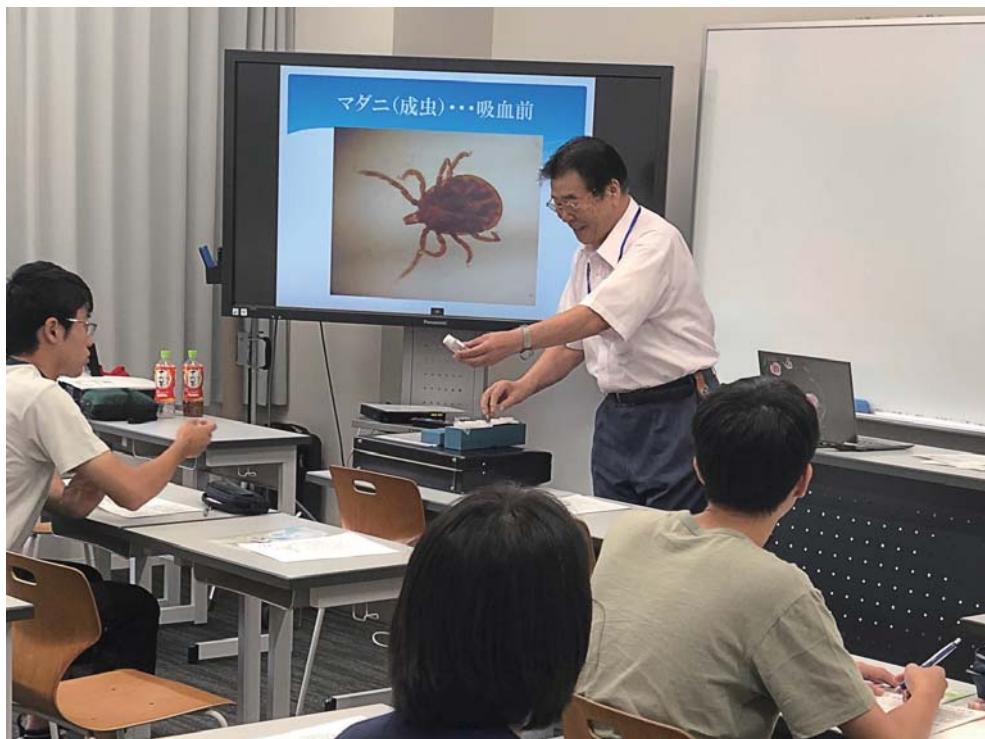
さる7月13日から15日まで南山大学・高校・中学・小学校で開催された「第31回愛知サマーセミナー」に4講座を開講しました。

愛知サマーセミナーは1988年に始まった「誰でも先生になれる」「誰でも生徒になれる」「無料で学べる」「父母・教師・生徒・NPO法人が協働運営」「圧倒的な講座数」「バリエーション豊かな講座」「教室内ののみならず、フィールドワークも多彩」を特徴とし、愛知県内全市町村及び全市町村教育委員会が後援する日本最大規模の高校生の夏の勉強会です。今年も2000を越える講座にのべ4万人以上の高校生が受講しました。



当協会は7月13日の1限目から4限目まで4講座を南山大学で開講しました。うち3講座が「21世紀型学びの講座」に選定されました。1限目は会員企業の有限会社バックス社長の坂田和徳氏が「ペストコントロール」ってどんな仕事?と題して講義しました。高校生達が興味を持って耳を傾ける工夫満載の講義でした。受講生からは「最後に話された『ありがとう』を大切にしたいと思いました。」等の感想が寄せられました。

2限目は「夏のアウトドアはマダニの危険がいっぱい」と題して会員企業の有限会社 東海衛生害虫研究所社長の川端正己氏が講義しました。ダニの分類からマダニの生態、注意点までわかりやすくお話ししました。受講生からは「家の犬やコウモリ、ハクビシン、ツバメにもいろいろなダニがいておどろきました。」等の感想が寄せられました。





愛知サマーセミナー

3限目は当協会と連携協定を締結している中部大学応用生物学部の准教授長谷川浩一氏が「大学で生物学を専攻するって?」と題して講義しました。大学で生物学を学ぶとは実際どんなものかを研究室の大学院生とともに標本を使っての体験を交えてお話ししました「大学院生は論文は英語で書いて発表するなんて知らなかった」等リアルな情報に触れた驚きの感想が寄せられました。

4限目は会員企業モリ環境衛生センターの森重樹氏が「スズメバチの生態と気をつけたい点」と題して豊富な動画や標本を活用した講義を行いました。受講生からは「スズメバチをどのように駆除しているのかを動画で見ることができてよかった」等の感想が寄せられました。



当協会としましては当日お骨折りいただいた講師の皆様に感謝するとともに今後もさまざまな機会をとらえて特に生物に興味を持つ若い世代への「ペストコントロール」の認知向上と有害生物防除についての啓蒙に努めて参りたいと思います。

報告

災害等発生時における 防疫活動の協力に関する協定 (常滑市)

知多ブロック長 丹井隆

平成31年3月1日、常滑市役所 3階市長公室において、「災害等発生時における防疫活動の協力に関する協定」が愛知県常滑市役所と弊社が所属する(公社)愛知県ペストコントロール協会とで締結されました。





報告

災害等発生時における 防疫活動の協力に関する協定 (常滑市)

近年、南海トラフ地震による津波被害や地球温暖化による浸水被害、平成26年に発生した東京都代々木公園内における Dengue熱の発生や26年ぶりの5府県にまで拡大した家畜伝染病、豚コレラの発生などと想定外の事が多々起こっているのが実情である。この様な災害時には、感染症等の蔓延、拡大を防止する為にも迅速な対応が求められます。

常滑市においては南海トラフ地震を想定した、業務継続計画(BCP)を早々に打ち立て、また知多地域5市5町による自治体間の災害相互応援協定を締結するなど、万が一の大規模災害時に備えた防災マニュアルを平時から作成している市町村であります。

当協会では、SARSや鳥インフルエンザなどの感染症などが発生し問題になつたおり、全国のペストコントロール協会に先駆けて、H16年6月に感染症予防衛生隊(TEAMS)を発足させました。TEAMSとは「環境衛生に向けて教育・訓練された連携部隊」のことで、Trained&Educated Allied Members for Sanitation の頭文字から「TEAMS」と呼ばれています。



TEAMSは協会会員29社が協同で緊急時の感染症対策に対応するもので、鳥インフルエンザなどが発生した場合に参加各社の連係プレーにより現場養鶏場内外、あるいは出入りの車両消毒を24時間行う事が可能です。

また、昨年11月20日には災害時における被災地や避難所等への消毒などの防疫活動を迅速に協力して実施する「防疫隊48」を結成しました。今年度は、実地訓練を行政の方を含めて開催する予定です。これらを通じて県民の皆様への衛生的な生活環境の確保に努めたいと日々精進しております。

名古屋市立大学 大学院医学研究科
環境労働衛生学 佐藤博貴

1. 風疹の基礎知識

風疹はウイルスによる感染性疾患であり、潜伏期間（14～21日ほど）後に「発熱、発疹、リンパ節腫脹」の症状を起こします。このうち、発熱は患者の約半数にみられる程度であるため、診断が難しくなってしまうケースもあります。また、症状が出ないまま知らずに経過する例もあります（不顕性感染）。感染経路は飛沫（唾しぶき）であり、風疹への免疫を持っていない場合には1人の風疹患者から5～7人に感染するとされています。また、発疹出現の前後1週間がウイルスの排泄期間となります。解熱後には急速に感染力が低下します。

風疹に関して知っておくべき最も大切なことの1つに、妊娠20週頃までの妊婦が感染することにより胎児の先天異常をきたす「先天性風疹症候群（CRS）」を引き起こすことが挙げられます。胎児への影響は様々で、先天性心疾患、難聴、白内障および色素性網膜症などを持って生まれてくるリスクがあります。また、低出生体重、血小板減少性紫斑病、溶血性貧血、黄疸、間質性肺炎、髄膜脳炎、進行性風疹全脳炎、糖尿病、精神運動発達地帯など多くの症状を伴うことも報告されています。

2. ワクチンの重要性

わが国では1962年4月1日以前の出生者へのワクチン接種は、行われませんでした。その後、1962年4月2日～1979年4月1日生まれの女性に対して中学校において集団接種が実施されることとなり、接種率も極めて高かったことから効果的に免疫をつけることができました。次に1979年4月2日～1987年10月1日以降に生まれた男女に対して中

学生の時点で医療機関ごとの個別接種に変更となりました。ここで初めて男性への接種が行われたのですが、集団接種では無かつたため、接種率そのものは激減しました。続いて1987年10月2日～2005年4月1日生まれの男女に対して、幼児期の個別接種が導入され、2005年4月2日以降の出生者では幼児期に2回接種となりました。

このようなワクチン行政の変遷に伴い、風疹に対する抗体の保有率が低い（風疹にかかりやすい）世代が存在しています。少なくとも、1979年4月1日以前に生まれた男性には、予防接種の機会は一度もありませんでした。2019年5月22日現在の報告では今年に入って累積患者数は既に1560人を数え、そのうち成人男性が1253人（約80%）で、約6割が30～40代の世代です。別の調査でも、この年代の抗体保有率は77～86%との結果が出ています。

この年代の発症者の多くは職場で感染しており、また配偶者が妊娠している可能性も高い世代です。したがって、前述のCRSが起きるリスクも懸念されます。

実際に、今年に入ってから2例のCRSが報告されています。風疹の流行を抑えるために、抗体保有率の低い世代に対して特に対策が必要と考えられます。

3. 行政の取組み

このような状況の中、今年の2月1日付で、1962年4月2日～1979年4月1日生まれの男性を対象に、2022年3月末までの3年間に抗体検査と予防接種を公費で受けられる制度が施行されました。対象者が居住している市区町村から無料クーポン券が配布される予定ですが、混乱を避けるために1年目は1972年4月2日～1979年4月1日生まれの方へ送付されます。ただし1962年4月2日～1972年4月1日生まれの方も、お住まいの市区町村へ問い合わせすれば発行が可能です。

また自治体によっては上記対象者以外にも、妊娠希望の女性及びその配偶者に抗体検査や予防接種の補助を行うところがあります。愛知県では抗体検査やワクチンを受けたことが無く、風疹にかかったこともない県内居住者(名古屋市、豊橋市、岡崎市、豊田市は別に対応)に対して抗体検査の補助を行っています。また、自治体によっては予防接種の補助も合わせて行っている場合がありますので、お住まいの地域を管轄する保健所へ問い合わせされることをお勧めします。

4. 職場で気をつけられること

風疹の流行を拡大させないために以下のようなことが考えられます。出来ることから取り組むことで、少しでも感染の広がりを予防できると考えられます。

① 配慮が必要な方について

- ・風疹流行時は、抗体価の低い妊婦は対人業務や通勤混雑を避けたり、可能であれば、在宅勤務を

考慮したりしましょう(妊婦へのワクチン接種は出来ません)。

・妊娠を希望する人とその同居者は、妊娠前に風疹のワクチン接種を済ませておきましょう。自治体の補助制度についても情報を確認しましょう。

② 風疹にかかった方について

・発熱、発疹、リンパ節の腫れは、風疹を疑う症状です。職場での流行を防ぐため、受診して医師の意見に従い、発疹が消えるまで出勤を控えましょう。

③ ワクチンについて

・風疹のワクチンは、インフルエンザと同時接種も可能です。必要な方は接種を検討しましょう。

<参考資料>

1. 国立感染症研究HP「風疹とは」

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/kansennohanashi/430-rubella-intro.html>

2. 国立感染症研究HP「風疹流行に関する緊急情報:2019年5月22日現在」

<https://www.niid.go.jp/niid/images/epi/rubella/2019/rubella190522.pdf>

3. 厚生労働省HP「風しんの追加的対策について」

https://www.mhlw.go.jp/stf/seisakunitsuite/bunya/kenkou_iryou/kenkou/kekka-kansenshuu/rubella/index_00001.html

4. 愛知県HP「風しん抗体検査とワクチン接種のお知らせ」

<https://www.pref.aichi.jp/soshiki/kenkotaisaku/0000070318.html>

新入会員のご紹介

当協会 広報委員会

新たに当協会に会員となる企業様をご紹介をさせていただきます。

PCS 様



これまでの知識と経験を生かして
お客様に喜んで頂けるよう
努めて参ります。

左より津金 幸久様 森 徹也様 (倉庫前にて)

概要

会員名:PCS

事業内容:害虫駆除 防蟻 等

設立:2017年4月

所在地:名古屋市北区楠4丁目602番地1-203

社員数:3名

報告

公益社団法人 愛知県ペストコントロール協会 令和元年度行事予定

2019.8.5現在

▶ 9月

- ・24日(火)～27日(金) PAOPMA-Pest Summmit 大田(韓国)

▶ 10月

- ・15日(火)～18日(金) PEST WORLD 2019 (NPMA) サンディエゴ(アメリカ)
- ・25日(金) 感染症対策講習会(金沢)
- ・27日(日) 弥富健康フェスティバル
- ・28日(月)～30日(水) 第63回生活と衛生全国大会(熊本)

▶ 11月

- ・7日(木) 防除技術講習会(東京)
- ・8日(金) 感染症対策講習会(東京)
- ・12日(火) 名古屋市併催研修会(名古屋港湾会館)
- ・14日(木)～15日(金) 第35回ペストロジー学会(富山)

▶ 1月

- ・17日(金) 経営者セミナー、新春賀詞交歓会(名古屋ガーデンパレス)

▶ 2月

- ・6日(木) 第34回愛知県建築物環境衛生管理研究集会(名古屋市教育館)
- ・12日(木)～13日(金) ペストコントロールフォーラム福島大会
- ・19日(水) 防除作業従事者講習会(予定)

報告

当協会での相談件数と内容

当協会 事務局

平成30年度も、県民の皆様より多種多様なご相談をいただきました。その詳細を以下に報告します。
引き続き多くの方々のお役に立てるように、今後も活動を進めていきます。

■ 平成30年度 害虫相談集計報告書(愛知県)

No	対象害種	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	総数
1	ネズミ類	4	5	6	7	7	3	5	10	5	8	6	6	72
2	ゴキブリ類					1								1
3	ハエ類	1							1					2
4	ダニ類	2	2	1		2			1		1		1	10
5	マダニ													0
6	ノミ類				2		1							3
7	トコジラミ		1	2	2	1	1	2	1					10
8	蚊類			1										1
9	ハチ類	11	25	49	145	83	25	22	2					362
10	スズメバチ類		11	42	65	64	54	32	6			1		275
11	チョウバエ類			1										1
12	ユスリカ類													0
13	カメムシ類													0
14	ヤスデ類			3										3
15	アリ類		1	1	1	2	1	1	1		1			9
16	ムカデ類													0
17	シロアリ類	2	8	2	1	1	2		3		1			20
18	キクイムシ類			1										1
19	アライグマ	3	2	6	2			2	2	2			1	20
20	ハクビシン	5	3	3	1		3	6	3	3	5	4	3	39
21	イタチ	7	4	5	6	3	4	2	3	3	4	6	5	52
22	コウモリ	2	10	8	24	36	20	8	3		2	2	1	116
23	ハト	3	9	6	2	6	4	2	3	3	2	4	4	48
24	カラス	7	3	2		1			2			2	2	19
25	その他	24	33	47	25	17	17	16	30	23	25	16	19	292
	合計件数	71	117	186	283	224	135	98	71	39	49	40	43	1,356

※25「その他」 具体例:ヘビ、モグラ、スズメ

公益社団法人愛知県ペストコントロール協会 会員名簿

平成31・令和元年度 協会役員名簿

令和元年8月22日現在

会長	坂倉 弘康	クラーク(株)	理事	柴田 佑資	(株)アイシンテクノス
副会長	白木谷 唯春	セントラルトリニティ(株)	理事	岡田 恭幸	
副会長	櫻井 仁	(株)フジ環境サービス	理事	森 正旭	名古屋コミュニケーションアート専門学校
理事	森山 正博	(有)森山環境科学研究所	理事	川合 智之	(株)テイソートヨカ
理事	森 延博	モリ環境衛生センター(株)	理事	宮田 勉	(有)三共衛研
理事	岡部 文夫	赤門ウイレックス(株)	監事	日比野 士朗	(有)日比野ハウスケア
理事	市岡 浩子	(有)三和化工石山	監事	石川 一博	ベンハー芙蓉(株)
理事	佐藤 誠	中部環境サービス(株)			
相談役	川瀬 充	(株)テイソートヨカ			
参与	川口 惟敏	(株)テイソートヨカ			
学術顧問	上島 通浩	名古屋市立大学大学院医学研究科 教授	学術顧問	柴田 英治	愛知医科大学医学部 教授

□(公社)愛知県ペストコントロール協会 正会員名簿

令和元年8月22日現在

名古屋西部ブロック							*印は地域会員
法人名	代表者氏名	〒	所在地	TEL	FAX	知事登録事業所	優良事業所
(株)雨宮	雨宮秀寿	462-0831	名古屋市北区城東町7-161-2	052-914-1261	052-914-5525	○	
環境サービス(株)	加島章吉	462-0011	名古屋市北区五反田町80	052-901-9805	052-901-9812	○	
クラーク(株)	坂倉弘康	453-0016	名古屋市中村区竹橋町21-4	052-451-8167	052-459-7177		
国際衛生(株)名古屋営業所	生田龍馬	453-0851	名古屋市中村区畠江通1-10 畠江ビル	052-482-8077	052-482-8838	○	
(有)三共衛研	宮田正昭	462-0035	名古屋市北区大野町3-9-1	052-846-7439	052-846-7441	○	○
(株)三清社	大岡洋三	450-0002	名古屋市中村区名駅4-4-10 名古屋クロスコートタワー3階	052-584-7272	052-584-7275	○	
シェル商事(株)名古屋支店	福原賛二	460-0003	名古屋市中区錦2-12-14 MANHYO第一ビル4階	052-219-6615	052-219-6617	○	
(株)ソシオ	奥井光明	462-0042	名古屋市北区水草町1-1-1	052-910-2200	052-916-3005	○	
大成(株)	加藤憲司	460-0008	名古屋市中区栄3-31-12 大成ビル	052-251-6611	052-261-6455	○	
太平ビルサービス(株)名古屋支店	田中裕二	460-0008	名古屋市中区栄5-1-32 久屋Y Sビル4階	052-262-3747	052-262-3746	○	
(有)東海衛生害虫研究所	川端正巳	461-0003	名古屋市東区筒井2-8-25	052-935-1617	052-935-8008		
PCS	尾野良樹	462-0012	名古屋市北区楠4-602-1-203	052-902-1239	052-902-1239		
(有)森山環境科学研究所	森山正博	453-0066	名古屋市中村区稻上町3-87	052-411-2386	052-411-5177	○	
(株)ラットバトロール消毒	酒井奎吾	452-0838	名古屋市西区長先町207	052-502-6464	052-508-8001	○	
* (株)下徳ダスキン丸の内	寺澤宏泰	460-0002	名古屋市中区丸の内2-3-31 新村上ビル1階	052-209-2620	052-209-2621		
* セントラルトリニティ(株)	白木谷唯春	463-0021	名古屋市守山区大森1-202	052-799-1161	052-799-1168	○	○
* (株)テイソートヨカ名古屋西営業所	川瀬 充	453-0818	名古屋市中村区千成通4-18 渡辺ビル	052-482-6591	052-482-8778	○	

□(公社)愛知県ペストコントロール協会 正会員名簿

令和元年8月22日現在

名古屋南部ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良 事 業 所
(株)アイキ	田中亮輔	468-0061	名古屋市天白区八事天道913	052-834-1010	052-834-1067	○	○
株式会社アイライフ	野村 譲	470-1124	豊明市三崎町三崎11-17	0562-95-1850	0562-95-1851		
イカリ消毒(株)名古屋営業所	吉村真人	454-0982	名古屋市中川区西伏屋2-909	052-303-9192	052-303-9195	○	
(有)エイチサービス	浅井健二	455-0063	名古屋市港区金船町1-1-31	052-651-0640	052-651-0642	○	
(有)カソリ	加藤和之	454-0011	名古屋市中川区山王3-8-24	052-322-1819	052-322-1939	○	
(株)クリーンミニ	大原秀基	454-0012	名古屋市中川区尾頭橋3-3-3 サンベアーマンション金山 1階	052-950-6510	052-950-6516	○	
(株)コマツ	長谷川博巳	468-0043	名古屋市天白区菅田3-223	052-802-6464	052-804-5060		
(株)サンコーテック	太田尚美	470-1112	豊明市新田町子持松14番地17	0562-92-0006	0562-93-7007		
(株)サンリビング 名古屋営業所	内山豊治	456-0031	名古屋市熱田区神宮2-6-22 鍋進ビル2階 B	052-684-1656	052-684-1657	○	
(株)住宅ケンコウ社中部	岡 壮	470-0162	愛知郡東郷町大字春木字新池3919-1	0561-76-2210	0561-37-0071	○	
大日本木材防腐(株)	鈴木龍一郎	455-8680	名古屋市港区千鳥1-3-17	052-661-1531	052-651-3834		
中部環境サービス(株)	森 孝	455-0056	名古屋市港区砂美町7	052-652-6278	052-655-1331	○	
(株)テイソートヨカ	川瀬 充	468-0045	名古屋市天白区野並2-334-2	052-891-8311	052-891-8440	○	○
(有)トップ・クリエイト	丹井 隆	468-0066	名古屋市天白区元八事4-146	052-836-6474	052-836-6475	○	○
(株)トラスト 名古屋支店	新原 昭	455-0036	名古屋市港区浜1-2-11	052-665-2410	052-665-2411	○	
(株)NITTOH	中野英樹	454-0027	名古屋市中川区広川町3-1-8	052-304-8210	052-362-3210	○	
(有)日比野ハウスケア	日比野順平	458-0005	名古屋市緑区鳴丘1-1010	052-877-0590	052-877-0796		
(株)ミナミ環境	中野克也	457-0005	名古屋市南区桜台2-4-9	052-819-6922	052-819-6930		
* 赤門ワイレックス(株)	山田幸司	480-1124	長久手市戸田谷1323	0561-62-6331	0561-63-0792	○	○
* (株)下徳 ダスキン大将ヶ根	村井崇宏	458-0822	名古屋市緑区大将ヶ根2-744 ZIPTOWN 1-D	052-629-4122	052-629-4123	○	
* セントラルトリニティ(株)	白木谷唯春	463-0021	名古屋市守山区大森1-202	052-799-1161	052-799-1168	○	○

名古屋東部ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良 事 業 所
赤門ワイレックス(株)	山田幸司	480-1124	長久手市戸田谷1323	0561-62-6331	0561-63-0792	○	○
(株)朝日消毒化工	佐々木邦和	464-0004	名古屋市千種区京命1-3-44	052-772-0375	052-772-0442		
(有)オーツーシステム	大橋正明	465-0008	名古屋市名東区猪子石原2-312	052-778-0737	052-778-0736	○	
(株)クラスワン	岩本千年	463-0076	名古屋市守山区鳥羽見2-14-14	052-793-2686	052-791-1518	○	
(株)クリーン・システム	荒川則幸	465-0068	名古屋市名東区牧の里1-1115	052-701-6565	052-701-2816		
(株)三共消毒 名古屋営業所	山本風太郎	464-0851	名古屋市千種区今池南16-20	052-733-0028	052-733-0228	○	
(株)シティ・クリーン	大杉 健	464-0850	名古屋市千種区今池2-14-13	052-735-5971	052-735-5977	○	
住友消毒(有) 名古屋営業所	中村和夫	464-0075	名古屋市千種区内山1-7-16	052-731-7849	058-275-1526		
セントラルトリニティ(株)	白木谷唯春	463-0021	名古屋市守山区大森1-202	052-799-1161	052-799-1168	○	○
中日環境サービス(株)	加藤真澄	465-0025	名古屋市名東区上社3-220	052-703-6954	052-703-6979		
(株)横浜サンセルフ 名古屋営業所	中澤弘一	465-0055	名古屋市名東区勢子坊4-307	052-702-6822	052-709-6668		
(株)ラインナップ	芹澤豊宏	465-0034	名古屋市名東区高柳町506-1	052-776-6400	052-776-6474	○	
* (株)コマツ	長谷川博巳	463-0035	名古屋市守山区森孝2-710	052-802-6464	052-804-5060		
* (株)下徳 ダスキン小幡南	川合裕之	463-0048	名古屋市守山区小幡南3-5-22	052-794-7203	052-794-7202		

公益社団法人愛知県ペストコントロール協会 会員名簿

□(公社)愛知県ペストコントロール協会 正会員名簿

令和元年8月22日現在

知多ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良事業所
中央消毒(株)	西方圭作	475-0912	半田市白山町5-219-13	0569-22-6474	0569-22-3836	○	
* 中部環境サービス(株) 半田営業所	丹羽裕介	475-0822	半田市浜町28	0569-21-6464	0569-21-3684	○	
* (有)トップ・クリエイツ 常滑支店	丹井大介	479-0064	常滑市斧口37-7	0569-47-6474	0569-47-6475	○	

尾張ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良事業所
(同)エム・ティー・サポート	橋本光順	494-0001	一宮市開明字名古羅56-2 114号	0586-43-7197	0586-85-8419		
(株)オオヨドコーポレーション Pテックス社 名古屋支店	東頭一嘉	490-1116	あま市本郷柿ノ木126	052-462-8120	052-526-3630	○	
(有)三和化工石山	市岡浩子	496-0019	津島市百島町字居屋敷76-1	0567-24-6755	0567-26-6442	○	
(株)G N P	鈴木雅人	452-0917	清須市西堀江136	052-408-0568	052-408-0567		
(株)下徳	坪内輝美	496-0872	津島市松ヶ下町153-1	0567-28-1192	0567-28-1172	○	
日本マニット(株) 名古屋支社	川嶋久雄	486-0953	春日井市御幸町1-3-5	0568-31-6012	0568-33-3437	○	○
(有)バックス	坂田和徳	480-0201	西春日井郡豊山町青山金剛281	0568-39-1630	0568-39-1631		
(有)ファイン クリーン	安藤裕昭	491-0831	一宮市森本1-30-2	0586-28-4055	0586-28-4056		
(株)フジ環境サービス	繁田芳秀	482-0035	岩倉市鈴井町中島96	0587-66-6218	0587-37-7768	○	
(株)マルマ名古屋支店	浅野正和	452-0946	清須市廻間1-5-9	052-325-3306	052-325-3326	○	
(株)モリオメンテナンス	浅井正明	452-0001	清須市西枇杷島町古城2-16-4	052-504-7571	052-504-7572	○	
* (有)三共衛研	宮田正昭	462-0035	名古屋市北区大野町3-9-1	052-846-7439	052-846-7441	○	○
* 中部環境サービス(株) 春日井営業所	吉田将人	486-0926	春日井市小野町5-88-14	0568-82-6471	0568-82-6440	○	

西三河ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良事業所
(有)サンケン	加藤 五樹夫	448-0803	刈谷市野田町新上納103-42	0566-22-5960	0566-22-7315	○	
(株)三 晃	加藤 司	446-0074	安城市井杭山町高見6-8	0566-75-0741	0566-76-2123		
(株)バ ー ム	竹本 進	448-0005	刈谷市今川町花池161-2	0566-36-7722	0566-36-7719	○	
モリ環境衛生センター(株)	森 延博	471-0033	豊田市月見町1-1-5	0565-32-0356	0565-32-0355	○	○
(株)ラットパトロール消毒	倉橋孝典	471-0024	豊田市元城町2-2-1	0565-33-6868	0565-35-1880	○	○
* 赤門ウレックス(株) 刈谷支店	平井幹人	448-0802	刈谷市末広町2-10-10	0566-22-5115	0566-22-5334		
* (株)オオヨドコーポレーション Pテックス社 岡崎営業所	松下幸雄	444-2132	岡崎市井ノ口新町6-10	0564-21-3834	0564-21-3446		
* 中部環境サービス(株) 知多営業所	藤田英一	478-0046	知多市北浜24-10	0562-55-6794	0562-55-8508	○	
* (株)NITTOH 三河営業所	鈴村和也	444-0203	岡崎市井内町字北浦33-6	0564-72-3410	0564-51-3210		
* (株)ノービル 岡崎営業所	長谷川元也	444-0011	岡崎市欠町三田田南通1	0564-65-5868	0564-65-5887		

□(公社)愛知県ペストコントロール協会 正会員名簿

令和元年8月22日現在

東三河ブロック

*印は地域会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX	知事登録事業所	優 良 事 業 所
(株)アイシンテクノス	柴田佑資	441-8083	豊橋市東脇4-6-11	0532-34-7428	0532-33-5731	○	○
(株)中部白蟻	丸山 敬太郎	440-0038	豊橋市平川本町3-2-15	0532-61-5262	0532-61-5334		
(株)ノービル	長谷川 元也	440-0831	豊橋市西岩田5-3-1	0532-61-1111	0532-61-3255	○	○
(株)バイオコア	工藤 純	441-8107	豊橋市南巣町字東山220-1 メゾン南栄108店舗	0532-48-6360	0532-48-6362	○	
* (株)オオヨドコーポレーション Pテックス社 豊橋支店	三枝健治	441-8034	豊橋市松村町47	0532-48-4575	0532-48-4618	○	○
* 中部環境サービス(株) 三河営業所	鈴木佳和	441-8075	豊橋市神野ふ頭町3-17	0532-32-6471	0532-31-4498	○	

□(公社)愛知県ペストコントロール協会 賛助会員名簿

令和元年8月22日現在

賛助会員

法 人 名	代表者氏名	〒	所 在 地	TEL	FAX
(株)アグリマート	田中真仁	104-0031	東京都中央区京橋3-12-2 京橋第2有楽ビル6階	03-5159-1711	03-5159-1712
環境機器(株)	片山 淳一郎	569-1133	大阪府高槻市川西町1-26-5	072-681-1175	072-681-1177
三井化学アグロ(株) 営業本部PPM営業部 プロダクツグループ	高見秀輝	103-0023	東京都中央区日本橋本町1-9-1 S-GATE 日本橋本町	03-5290-2911	03-3231-1172
神栄産業(株) 大阪支店	東代清隆	541-0042	大阪市中央区今橋1-6-19 コルマー北浜ビル5階	06-6222-2378	06-6222-5143
住化エンバイロメンタルサイエンス(株) 環境薬剤事業部	阪中和紀	541-0045	大阪市中央区道修町2-2-8 住化不動産道修町ビル3階	06-6223-7537	06-6223-7538
大日本除虫菊(株)	吉岡照太	550-0001	大阪市西区土佐堀1-4-11	06-6441-4783	06-6441-9897
中部化成薬品(株) 名古屋支店	高橋良勝	462-0843	名古屋市北区田幡2-10-11	052-917-7671	052-917-7897
東海物産(株) 名古屋支店	南川武久	453-0803	名古屋市中村区長戸井町4-42-1	052-451-3421	052-451-7026
ベンハー芙蓉(株)	石川一博	501-6121	岐阜市柳津町上佐波西1-168	058-279-1181	058-279-1183
鵬図商事(株)	添野正宏	145-0064	東京都大田区上池台5-2-1	03-3748-8580	03-3748-8560
(株)薬信社	木下和明	541-0059	大阪市中央区博労町1-2-8	06-6262-3113	06-6262-3117

編集後記 ～挨拶～

広報部に参加いたしました。有限会社森山環境科学研究所の蛤千尋と申します。

普段は検査部として食品検査等を行っております。

より良い広報誌を作成していきたいと思っておりますのでこれからも宜しくお願い申し上げます。

■広報部会

- ・委員長 長谷川 欽也 (株)コマツ
- ・副委員長 森 延博 モリ環境衛生センター(株)
- ・副委員長 岡部 文夫 赤門ウイレックス(株)

広報委員

岩本 千年	(株)クラスワン	田中 裕二	太平ビルサービス(株)名古屋支店
荒川 則幸	(株)クリーンシステム	加藤 真澄	中日環境サービス(株)
岡村 浩志	(株)NITTOH	竹本 進	(株)バーム
坪内 憲樹	(株)NITTOH	工藤 純	(株)バイオコア
奥野 一弘	国際衛星(株)名古屋営業所	中野 克也	(株)ミナミ環境
柴田 佑資	(株)アイシンテクノス	中澤 弘一	(株)横浜サンセルフ名古屋営業所
加島 章吉	環境サービス(株)	倉橋 孝典	(株)ラットパトロール消毒
加藤 五樹夫	(有)サンケン	蛤 千尋	(有)森山環境科学研究所
鈴木 雅人	(株)G N P		
秋本 和久	大成(株)		※順不同・敬称略

取材および記事をご提供いただきました

各社の皆様ありがとうございました。

本誌では会員様を対象に広告を募集しています。

協会までお問い合わせください。

PEST CONTROL NEWS

2019年 夏季号 NO.113

発行日 2019年8月26日

発行人 公益社団法人 愛知県ペストコントロール協会
坂倉 弘康

発行所 〒453-0013 名古屋市中村区亀島2丁目1-1
<http://www.aichipco.or.jp/>

印刷所 株式会社 アトリエシア
<http://www.ateliersia.co.jp>



公益社団法人 愛知県ペストコントロール協会

無断複写複製を禁ずる

※文中に記載のある各氏の所属名および役職名等は、取材時または原稿作成当時のものになります。予めご了承ください。